

東京岡山県人会

発行者：東京岡山県人会
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10階
岡山県東京事務所内
TEL. 03-5212-9080
FAX. 03-5212-9083



岡山県マスコット「ももち」と「うらっち」

第六十二回岡山県人の集い 華やかに開催

東京岡山県人会の平成二十四年度総会と第六十三回県人の集いが、九月七日（金）、ホテルオークラ東京で盛大に開催されました。首都圏で活躍する県出身者のほか、地元岡山からは、石井正弘岡山県知事などの行政関係者とともに、内山登岡山県議会議長をはじめとする議会関係者が参加しました。さらには岡山経済界の代表者の皆様にも参加していただき、約三百名の岡山県人が懐かしいふるさとの話と味で交流を深めました。



橋本会長

総会では、平成二十三年度の事業報告、平成二十四年度の事業計画などの議題が了承されました。



B級ご当地グルメの実演



岡山PRコーナー



オリンピック報告

こうして、お互いの再会を喜び、懐かしいふるさとの話題に花を咲かせた集いは、小長啓一顧問に中締めいただき、今年も和やかな雰囲気の中で親睦と交流を深めることができました。

引き続き開催された県人の集いでは、橋本徹会長の挨拶の後、竹崎引き続いて開催された県人の集いでは、橋本徹会長の挨拶の後、竹崎うまい県！おかやまのキャッチフレーズのもと、ご当地グルメやマスカット・ピオーネ・桃などの果物がPRされました。会場には、地元岡山からB級ご当地グルメの津山ホルモンうどんやひるぜん焼きそばの実演コーナーを出店いただき、皆様に楽しんでいただきました。

また、お楽しみ抽選会では、ご寄贈いただいた桃太郎ぶどうや東京スカイツリーで有名になった江戸一目屏風のミニチュア版などの賞品が抽選されるたびに会場が大いに沸きました。

岡山HOTニュースでは、バルーンアーティストの野村昌子さんによるバルーンアートのデモンストラーションを交えた「美作国建国一三〇〇年記念事業」のPRに続き、黒田晋玉野市長による「瀬戸内国際芸術祭二〇一三」のご紹介がありました。

今年、集いの幕が開かれました。今年ロンドンオリンピックの開催に沸いた年でもあり、日本代表の一員として日本女子バレーボール界二十八年ぶりの銅メダルを獲得した山口舞選手が、岡山シーガルズの河本昭義監督とともに、県人の集いに参加されました。山口舞選手からは銅メダルのご披露とともに、「オリンピックの経験をシーガルズで生かしたい」との抱負を伺うことができました。

博允最高裁判所長官、石井正弘岡山県知事、県関係国会議員の皆様からご祝辞をいただき、大橋洋治副会長の音頭で岡山の地酒による乾杯

オリンピックゆかりの選手の活躍

七月二十七日に開幕したロンドンオリンピックにおいて、岡山県ゆかりのアスリートは、前回の北京大会（二〇〇八年）の九人に次いで八人が出場しました。大会期間中、岡山県民も大きな関心を寄せ、県民一体となって夢の舞台での活躍を応援しました。その結果、岡山県では過去最高となる五人のメダリストが誕生し（これまでは、一九八四年ロサンゼルス大会の四人が最高）、県内はもとより日本中が歓喜の渦に湧きました。

サッカー女子では、岡山湯郷ベル所属の福元美穂選手と宮間あや選手が、日本サッカー史上初となる銀メダルを、ボクシングでは、総社市出身で自衛隊体育学校所属の清水聡選手が、日本勢四十四年ぶりとなる銅メダルを、バレーボール女子では、倉敷市出身で東レアローズ所属の荒木絵里香選手と、岡山シーガルズ所属の山口舞選手が、日本バレーボール界で二十八年ぶりとなる銅メダルを獲得しました。五人のメダリストに対して、その素晴らしい成績と県



荒木絵里香選手



山口舞選手



清水聡選手



福元美穂選手・宮間あや選手

民に夢と感動を与えた功績を称え、岡山県民栄誉賞と岡山県スポーツ特別顕賞が授与されました。それぞれ授賞式が県庁で行われましたが、県庁前広場では、常に三百人を超える県民が迎え、メダリストの凱旋に多くの祝福のこぼりがかけられました。

また、マラソンの重友梨佐選手（天満屋）、陸上長距離の新谷仁美選手（総社市出身）、自転車マウンテンバイクに出場した片山梨絵選手（岡山大学院卒業）は、惜しくも入賞は逃したものの、日本代表にふさわしく、世界の強豪相手に最後まで粘り強く挑戦した姿が感動を呼びました。岡山県では、今年七月に岡山県スポーツ推進条例を制定し、条例の制定を機に「スポーツ立県おかやま」を宣言しました。今後も世界の舞台で活躍するトップアスリートが数多く発掘・育成され、優秀な成績を収めることができる競技力の高い県として、岡山の名が全国に発信されることを期待しています。

首都圏でのイベント情報

開催日	名称	場所
1月19日(土)	おかやま晴れの国ぐらし相談デスク 岡山への移住・定住に関する相談対応	東京交通会館 (千代田区有楽町)
2月1日(金) 2月28日(木)	備前焼展 in TOKYO MIDTOWN 備前焼の展示即売会	東京ミッドタウンガレリア3階 「THE COVER NIPPON」 (ジカパーニッポン) (港区赤坂)
2月1日(金) 2月28日(木)	晴れの国 備前岡山展 食品・雑貨などの展示販売	東京ミッドタウンガレリア3階 「THE COVER NIPPON」 (ジカパーニッポン) (港区赤坂)
2月2日(土)	学習院・岡山県連携講座 ふるさと岡山の歴史にふれる機会 (テーマ:「名君」池田光政)	学習院生涯学習センター (豊島区目白)
2月2日(土) 14:00	V・プレミアムリーグ 岡山シーガルズ vs NECレッドロケッツ	所沢市民体育館 (埼玉県所沢市)
2月3日(日) 13:00	V・プレミアムリーグ 岡山シーガルズ vs JTマーヴェラス	所沢市民体育館 (埼玉県所沢市)
2月9日(土)	中国四国もうひとつのふるさと探しフェアin東京 地方での暮らしや滞在などの魅力をPR	東京都立産業貿易センター (港区海岸)
2月20日(木) 2月26日(火)	四国・山陽の物産展 四国・山陽地方の物産の展示販売	小田急百貨店町田店 (町田市原町田)
2月21日(木) 2月27日(水)	岡山・広島めぐり 岡山・広島物産の展示販売	京急百貨店 (横浜市港南区上大岡西)

「備前焼展 in TOKYO MIDTOWN」及び「晴れの国 備前岡山展」

千年の歴史を誇る備前焼をもっと知ってもらいたい、暮らしの中でもっともっと使ってもらいたい！との思いから、2回目となるライフスタイルショップでの備前焼の展示即売会「備前焼展 in TOKYO MIDTOWN」が開催されます。併せて、同じ会場で備前県民局管内の加工品等を展示販売するテストマーケティング「晴れの国 備前岡山展」も開催されます。是非ご来場ください。

「備前焼展 in TOKYO MIDTOWN」

○お問い合わせ先：岡山県備前焼陶友会 TEL. 0869-64-1001

「晴れの国 備前岡山展」

○お問い合わせ先：岡山県備前県民局協働推進室
TEL. 086-233-9880



首都圏の中のおかやま

備中館 (文京区)

「学生時代の思い出は？」と聞かれると、勉強に励んだこと、クラブ活動に明け暮れたことなどいろいろなのが走馬灯のように思い浮かぶと思います。中には、学生寮での共同生活が一番の思い出という方もいらっしゃると思います。

岡山県出身者を対象にした学生寮は、都内に岡山県育英会東京寮、精義塾、鶴山館、備中館の四寮があり、他県と比べて充実しています。今回は、その四寮の中の「備中館」をご紹介します。

東京メトロ丸の内線茗荷谷駅を春日通り方面に出て、レンガを敷き詰めた歩道

を下っていくと、緑豊かで自然にあふれた小石川植物園に着きます。その小石川植物園に沿って歩くと、閑静な住宅街の中に、年季の入った白壁コンクリート造りの備中館が現れます。

この備中館は、井原市出身で大蔵大臣を務めた阪谷芳郎氏が私邸土地を寄附し、実業家の大原孫三郎氏ら地元有力者百四十三人の寄附金により、明治三十四年に建設されました。建物は第二次世界大戦中の強制疎開で取り壊されましたが、橋本龍太郎元首相の父である橋本龍伍氏を中心となって有志の寄附を募り、県の助成を得て昭和三十二年に再建され、今日に至っています。



備中館



小石川植物園



初代館長 阪谷芳郎氏

就任し、現在の館長は橋本久美子氏（橋本龍太郎氏夫人）が務めています。

設立百周年となる平成十三年には歴代OBが集い、百周年記念祭を倉敷チボリ公園で開催するなど歴史を積み重ねています。

平成二十四年三月までに備中館を巣立った学生は約七百五十人を数え、多くの財界人や文化人を輩出しており、アニメ映画監督の高畑勲氏もOBとして名を連ねています。

現在、岡山県出身の学生十七人が在館



し、花見、旅行などの行事を楽しむとともに、小石川植物園を周回する備中館ならではのマラソン大会で汗を流しています。また、野球、サッカー、フットサルの四寮対抗戦では、寮生同士の団結力が強まり、試合も大変白熱するそうです。

これからも学生の皆さんには、諸先輩から受け継がれている寮生活の良き伝統を大切に、思い出の多い学生時代となるよう、充実した日々を過ごしていただきたいと思えます。



娯楽室



廊下



部屋の様子

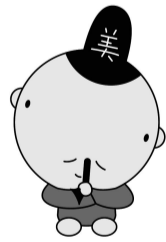
◆備中館◆

住所：東京都文京区白山4-8-4 電話：03-3947-1549
アクセス：都営地下鉄三田線千石駅 徒歩10分
東京メトロ丸の内線茗荷谷駅 徒歩15分
部屋数：17部屋
寮費：36,000円

キラリ☆おかやま

美作国建国1300年記念事業

来建国1300年を迎える美作地域は、プレ記念事業のミュージカル「みまさか猿神退治」(三月三十一日公演予定)の上演に向け、出演者約四十名が日々練習に励むなど、盛り上がりを見せています。



美作国建国1300年キャラクター かたみくん



ミュージカル練習風景



「NARUTO」ラッピング列車イメージ

津山市の城東町並み保存地区では、「美作国の織と色彩」と題したイベントが十二月十五日から二十四日にかけて開催され、美作国で発展を遂げたと伝わる幻の織物「倭文織」の復元の取組や、美作地域で活躍する染織作家の作品展示等が行われます。

また、来年四月三日から翌年三月三十一日まで、奈義町出身の漫画家、岸本斉史氏の人気漫画「NARUTO」のラッピング列車が津山線、姫新線、因美線で運行されます。沿線の各市町では「NARUTO」に関連したさまざまな事業を計画しています。

さらに、美作市出身の小説家、あさのあつこ氏のミステリー小説の謎解きに挑戦する「みまさかミステリーツアー」も実施されます。これは小説の内容をヒントに美作地域の観光・回遊スポットを巡り、謎を解いていくというもので、来年十月から十二月にかけて開催を予定しています。その他にも、岡山県や各市町村でさまざまな事業が予定されています。詳しくは、美作国建国1300年ホームページをご覧ください。

美作国建国1300年ホームページ
<http://www.mimasaka1300.org/>
美作国建国1300年記念事業実行委員会事務局
電話 0868-353434

岡山県新知事就任

岡山県知事選挙(十月二十八日)で初当選した伊原木隆太氏が十一月十二日に初登庁し、新知事に就任しました。伊原木知事は、就任式で産業の振興や教育の立て直しに熱い思いを述べ、「県民のために一生懸命頑張りたい」との強い決意を表明しました。



戦後初の民間出身で、県政史上最年少(就任時四十六歳)となる伊原木知事にこれからの岡山県政が託されます。

事務局からの お知らせ

■新規会員の募集

県人会では、新しい会員を随時募集しています。職場知人等で入会を希望される方がおられましたら、入会申込書を送付しますので、事務局までご連絡ください。

■住所等変更手続

県人会では、会員の皆様に観光、特産品等の情報の提供や、会員名簿の配布等を行っています。住所等の変更が生じた場合には、必ず事務局まで一報ください。

■ふるさと岡山応援寄附金のお願い

皆様の岡山県に対する温かい応援の気持ちを持ちぜひ「ふるさと岡山応援寄附金」としてお寄せください。

お申込みは岡山県東京事務所までお願いいたします。

■連絡先

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10階 岡山県東京事務所内
東京岡山県人会事務局
TEL 03-5212-9080
TEL 03-5212-9080
FAX 03-5212-9083
E-mail: tokenjinkai@pref.okayama.jp
URL: <http://www.pref.okayama.jp/page/detail-28927.html>